

■別売の器具を取付ける場合

器具の取付けおよび器具のお手入れについて別冊器具の説明書を確認してください。

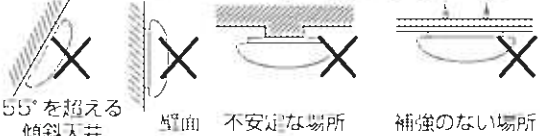
お客様ご相談窓口のご案内						
修理・お手入れ・お取り扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。 (ご贈答品やご転居などでお買い求めの販売店・工事店へご依頼に出来ない場合は型番をご確認の上、下記へご連絡ください。)						
製品・お取り扱いなどのご相談は	修理・アフターサービスのお問い合わせは					
お客様相談室 ナビダイヤル (全国共通番号) 電話  0570-055123 受付時間 9:00～17:30 ※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。 FAX 072-896-5036	サービスセンター ナビダイヤル (全国共通番号) 電話  0570-015123 FAX  0570-025123 受付時間 9:00～17:30 ※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。					
●ナビダイヤルにかからない場合は、お客様相談室072-896-5036にお電話願います。 ●ご注意：所在地、電話番号、受付時間などの変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。(2015年4月現在)						
愛情点検	★長年ご使用の照明器具の点検を！					
	<table border="1"> <tr> <td> ご使用の際 このような 症状は ありませんか </td> <td> ●スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。 ●プラグ、コード、本体を動かすと点滅する。 ●プラグ、コード、本体などが異常に熱い。 ●こびくさい臭いがする。 ●コードに傷や痛みが見られる。 ●グローブ、セードなどにひびが見られる。 </td> <td> → </td> <td> ご使用 中 止 </td> <td> 故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、必ず販売店に点検、修理を依頼してください。 </td> </tr> </table>	ご使用の際 このような 症状は ありませんか	●スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。 ●プラグ、コード、本体を動かすと点滅する。 ●プラグ、コード、本体などが異常に熱い。 ●こびくさい臭いがする。 ●コードに傷や痛みが見られる。 ●グローブ、セードなどにひびが見られる。	→	ご使用 中 止	故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、必ず販売店に点検、修理を依頼してください。
ご使用の際 このような 症状は ありませんか	●スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。 ●プラグ、コード、本体を動かすと点滅する。 ●プラグ、コード、本体などが異常に熱い。 ●こびくさい臭いがする。 ●コードに傷や痛みが見られる。 ●グローブ、セードなどにひびが見られる。	→	ご使用 中 止	故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、必ず販売店に点検、修理を依頼してください。		
安全に関するご注意	●照明器具及び関連機器には寿命があります。設置して8～10年経つと、外側に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。(周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯の場合) ●周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。 ●3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。					
保証とアフターサービスについて						
保証について	修理を依頼されるとき					
この照明器具の保証期間は、製品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の交換部、LED電源、LEDモジュールは3年間です。 ランプ(LED電球含む)、グロー点灯管、電池などの消耗品は対象外です。 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間中に故障した場合に無償修理させていただきます。	・ご使用中に異常が生じた場合は、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。 ・ご贈答品やご転居などでお買い上げの販売店(工事店)にご相談できない場合や、アフターサービスに関するご相談、ご不明点は、「お客様相談窓口のご案内」各窓口までお問い合わせください。					

KOIZUMIコイズミ照明器具用部品 施工取扱説明書

型 番 AE42644E

お客様へ	部品の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。	保存用
工事店様へ	施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様へお渡しください。	

【安全上のご注意】

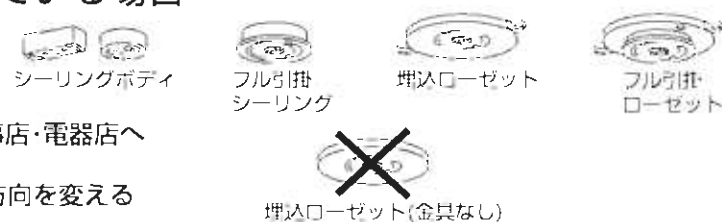
⚠ 警 告		この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	
！ 厳守	部品の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	！ 厳守	部品を布や紙などでおおって使用しないでください。 →火災の原因になります。
⊘ 禁止	このような場所には取付けないでください。 この部品は天井取付専用器具です。壁などには取付けできません。傾斜天井に取付ける場合は55°までにしてください。 不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けないでください。 →部品の落下によるけがの原因になります。	⊘ 禁止	この部品は対応器具以外には使用できません。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。 下図のような場所や配線器具の場合、取付けできません。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。 配線器具の交換が必要です。配線器具の交換には資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。
⊘ 禁止	 55°を超える傾斜天井 壁面 不安定な場所 補強のない場所	⊘ 禁止	 55°を超える傾斜天井 変形天井 サオブチ天井 格子天井
⊘ 分解禁止	部品を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。	⊘ 分解禁止	 ローゼット シーリング ケースウェイはめ込み配線器具
⊘ 禁止	埋込ボックスに取付ける場合は、金属製のものをご使用ください。 →樹脂製ボックスの場合、器具の熱伝導により、樹脂の劣化が促進され火災・落下によるけがの原因になります。	⊘ 禁止	 ●破損している ●電源端子露出形 ヒビ割れ 欠けている クラツキやガタツキ 電源端子
⊘ 禁止	部品のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。 →感電・故障の原因になります。	！ 厳守	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。

⚠ 注 意		この表示を無視して誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。	
⊘ 接触禁止	点灯中や消灯直後は部品が高温のため触らないでください。 →やけどの原因になります。	⊘ 禁止	部品の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。 →火災の原因になります。
⊘ 水ぬれ禁止	この部品は非防水です。湿気の多い場所や屋外では使用できません。 →火災・感電の原因になります。	！ 厳守	表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。
⊘ 禁止	周囲温度5～35℃、湿度45～85%の環境以外では使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。		

■取付前の確認 △警告 配線器具の取付・交換は工事店・電器店へ依頼してください。火災・感電の原因になります。

1 天井に右図の配線器具がついている場合

電気工事は不要。取付けられている配線器具が確実に固定されているか確認する。



※埋込ローゼット(金具なし)の場合は、工事店・電器店へ配線器具の交換を依頼する。
※埋込ローゼットとフル引掛ローゼットの方向を変える場合は、工事店・電器店へ依頼する。

2 配線器具がついていない場合

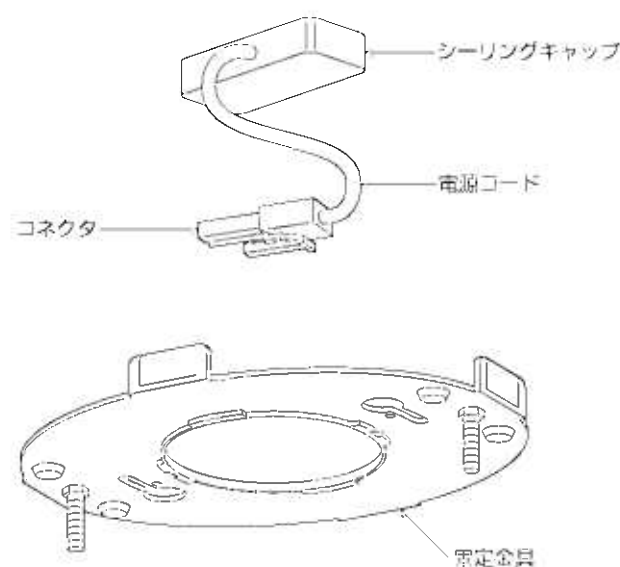
別売の取付器具の説明書に従い、配線器具を取付ける。

3 別売の取付器具が取付対応器具かを確認する

※取付対応器具は横方向にしか取付けできません。

■取付手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



〈付属部品〉



1 シーリングキャップを接続する



2 固定金具を取付ける

＜ローゼットの場合＞

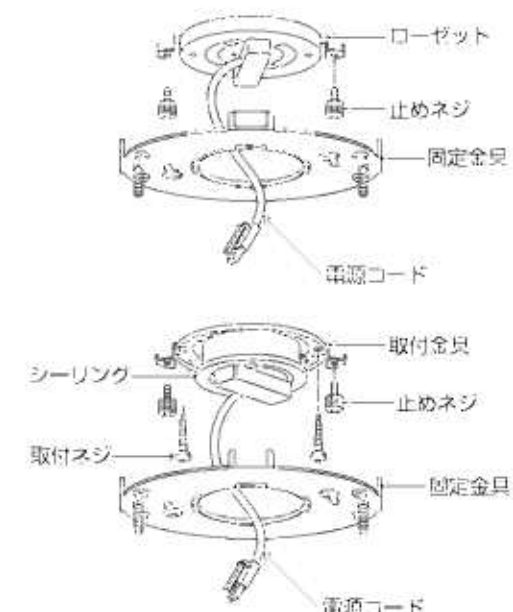
- ① 止めネジをローゼットに仮止めする。
- ② 固定金具に電源コードを通し、固定金具のダルマ穴をローゼットの止めネジに合わせる。
- ③ 固定金具を回転させ、止めネジを締め付けて取付ける。

※器具(別売)が横方向にならない場合は、ローゼットの向きを付け変えてください。

＜シーリングの場合＞

- ① 取付金具をシーリングに合わせて取付ける。
- ② 止めネジを取付金具に仮止めする。
- ③ 固定金具に電源コードを通し、固定金具のダルマ穴を取付金具の止めネジに合わせる。
- ④ 固定金具を回転させ、止めネジを締め付けて取付ける。

※取付補助金具は使用しません。



3 コネクタを接続する

器具(別売)の説明書に従ってコネクタを接続する。

4 器具(別売)を取付ける

※対応器具以外は取付けできません。
※器具(別売)に付属されているアダプタと取付金具は使用しません。
ただし、袋ナットは使用します。

○器具(別売)の袋ナットを固定金具に仮止めする。

② 器具(別売)の固定金具のダルマ穴を固定金具の袋ナットに合わせる。

③ 器具(別売)を回転させ、袋ナットを締め付けて取付ける。

△警告 器具が確実に取付いたことを確認してください。
取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因になります。

